

テーマ 古都の秋

主な花材



ミスギク

(奈良県産)

細長い花びらが特徴的な『糸菊』の一種です。菊の学名「Chrysanthemum」は、ギリシア語の「chrysos（黄金）」と「anthemon（花）」に由来します。

花言葉：高貴、高尚、高潔



コギク（あずま）

(奈良県産)

コギクは品種改良がしやすく、産地ごとに多くの品種があります。おもに仏花として、彼岸・盆・年末に需要が急増します。

花言葉：元気、純情、真実、長寿



リンドウ

(岩手県産)

名前の由来は、根が薬用に用いられ、竜の胆（きも）のように苦いと例えられたことから、「リュウタン」が「リンドウ」に転訛したといわれています。

花言葉：正義、勝利、誠実



雪柳

(福島県産)

名前の由来は、柳のように細長い枝に、白い小花が降り積もったように見えることに由来します。

花言葉：愛らしさ、気まま、秘密の愛



パニカム

(兵庫県産)

名前の由来は、イネ科キビ属の植物で、ラテン語の「panus（キビの穂）」からパニカムとよばれるようになりました。スモークグラスともよばれています。

花言葉：率直

